

2016年10月20日、プロ野球のドラフト会議で、青森県内の高校生4人が指名を受けた。工大一の種市篤暉投手(18)=ロッチェ6位=、青森山田の三森大貴内野手(17)=ソフトバンク4位=、八学光星の田城飛翔外野手(17)=同育成3位=、青森山田の堀岡隼人投手(18)=巨人育成7位=だ。「青森の子どもたちに夢を与えたい」「少しでも早く1軍に上がりた

プロ野球ドラフト 青森県の高中生4人指名

い」「まずは支配下登録を目指す」。4人は飛躍を誓い、プロの道を歩みだす。(林泰輔)

青森の子どもにも夢を



田城飛翔(光星)ソフトバンク育成3位

16年夏の甲子園、市尾崎(兵庫)との1回戦で起死回生の同点本塁打を放ち、鮮烈な印象を残した。強打の光星の3番打者はソフトバンクの育成選手としてプロのスタートを切る。スイングスピードは約180キロ、6秒2の俊足も兼ね備

軸しっかりした打撃を

える。16年夏の青森大会でも積極的な走塁で好機を演出した。守備は強肩を生かした送球でチームに貢献する。

目標とする選手は柳田。「走攻守、三拍子そろっている」からだ。持ち味の全てを磨きながら、まずは支配下登録を目指す。

今は八戸で後輩たちと練習に励む。「下半身や体幹を鍛え、軸をしっかりした打撃ができるように」と黙々と準備を進める。

たしろ・つばさ 1999年3月生まれ。神奈川県平塚市出身。3年春、夏の甲子園に出場した。右投げ左打ち。身長180センチ。